

ショップチャンネル 「ホワイト物流」推進運動の自主行動宣言を提出 ～持続可能な物流の実現に向け、テレビ通販業界に先駆けて提出～

ジュピターショップチャンネル株式会社（代表取締役社長：新森健之、所在地：東京都中央区、以下「ショップチャンネル」）は、国土交通省・経済産業省・農林水産省が提唱する「ホワイト物流」推進運動に賛同し、2020年1月15日に「自主行動宣言」を提出しました。

「ホワイト物流」推進運動とは

深刻化が続くトラック運転者不足に対応し、国民生活や産業活動に必要な物流を安定的に確保するとともに、経済の成長に寄与することを目的として、①トラック輸送の生産性の向上・物流の効率化、②女性や60代の運転者等も働きやすい、より「ホワイト」な労働環境の実現の2点に取り組む運動です。「ホワイト物流」推進運動への参加は「自主行動宣言」を提出することによって行います。

ショップチャンネルの自主行動宣言の内容

「ホワイト物流」推進運動の賛同企業として、以下に取り組むことを宣言しました。

- 予約受付システムの導入
トラック予約システムを導入、運用を拡大し荷待ち時間の短縮します。
- 異常気象時等の運行の中止・中断等
台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際や発生が見込まれる際には、無理な運送依頼は行いません。
- 宅配便の再配達への削減への協力
配達時間帯・指定日の設定により、再配達削減に向けて取り組みます。

日本全国のお客様に商品を正確かつ迅速に届ける物流機能は、ショップチャンネルのビジネスを支える重要な機能であることから、この度テレビ通販業界に先駆けて「自主行動宣言」を提出しました。

より持続的・安定的な物流の確保、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもと、「自主行動宣言」の実施をすすめ、物流の改善に取り組んでまいります。

ジュピターショップチャンネル株式会社について



1996年11月に日本で初めて生放送を取り入れたショッピング専門チャンネル「ショップチャンネル」を開局しました。現在は24時間365日生放送、テレビ通販企業国内最大手（2019年通販新聞調べ2018年度テレビ経由売上実績による）。ケーブルテレビや衛星放送などを通じ、全国2,950万世帯が視聴可能です（2019年4月時点）。ファッション、コスメ、家庭用品、健康グッズなど、世界中から厳選した商品を毎週約500アイテム紹介しています。